

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した取組、その他の対策事例の紹介をします。

**今回の紹介地区 No.001 秋田県 鹿角市 末広地区**

**耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例**

**状況**

地区概要：農地面積 325.2ha、うち耕作放棄地 15.5ha  
 放棄の理由：高齢化による労働力不足等  
 荒廃の程度：草刈り等もなされておらず、人力、農業用機械、重機による作業が必要

**取組概要**

対象面積：3.12ha(畑)  
 実施期間：平成21年6月20日～7月19日  
 取組のきっかけ：地域協議会が、3月に認定農業者及び集落営農組織等を対象に本制度の説明会を実施するとともに、4月には、市の広報にて制度の紹介を行ったところ、本生産法人から、事業の取組みについての応募があり、取組が具体化。  
 調整経緯：地域協議会が地主と利用者との調整を行い、実施に至る  
 取組主体：農業生産法人(予定作物：そば等)  
 作業内容：刈払、抜根、整地等

**今後の予定**

平成21年7月下旬までに土壌改良(肥料投入)を実施し、その後にそば等を作付け予定。



再生作業前



再生作業実施中



再生作業後

問い合わせ先：秋田県耕作放棄地対策協議会 018-860-1857(直通)(秋田県農山村振興課)